

第34回 南部俵づみ唄全国大会実施要項

趣 旨

「南部俵づみ唄」は、その名のとおりに“俵を積み上げる”という祝い唄です。全国的に有名になったこの唄は、もとをたどると、昔、「門付け」の際に語られていたのが、三戸町で初めて節がついて民謡になったということです。その後、編曲され、現在まで歌い継がれてきました。当地発祥のこの民謡をさらに全国に広めるとともに、伝統文化である民謡への関心を高め次世代へ引き継ぐため、ここに第34回南部俵づみ唄全国大会を開催するものです。

主 催

南部俵づみ唄全国大会実行委員会

後 援

青森県、東奥日報社、デーリー東北新聞社、RAB青森放送、株式会社青森テレビ、青森朝日放送株式会社、NHK青森放送局、株式会社エフエム青森、公益財団法人日本民謡協会、一般財団法人日本郷土民謡協会、南部芸能協会三戸支部

開催日時 【子ども大会】【本大会】同日開催

令和8年10月25日（日）午前9時00分～午後4時
（出場受付：午前7時30分～8時30分）

会 場 青森県三戸郡三戸町大字川守田字関根川原55番地
三戸町民体育館

入 場 料 無料（プログラムは600円で販売いたします）

課 題 曲 南部俵づみ唄

出場資格 【子ども大会】中学生以下 【本大会】高校生以上

出場申込 参加申込書に必要事項をご記入の上、実行委員会事務局に郵送するかインターネットから申込みする。

（出場についての詳細は、受付後にご案内いたします。）

※出場順に遅れた場合は減点となります。あらかじめご承知おき願います。

参加料 【子ども大会】2,000円 【本大会】3,000円

※なお、お申込み後の返金は対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。

伴 奏 主催者の伴奏をご希望の方は、参加申込書の所定の欄に明記してください。

※伴奏者は、事務局で割り当ていたします。（指名はできません）

※伴奏の同伴は可能です。その際は三味線1名・太鼓1名までとし、太鼓については正しく演奏することをお願いします。

※参考として、過去優勝者の歌唱披露音源を三戸町のホームページにアップします。

https://www.town.sannohe.aomori.jp/soshiki/kyouikuiinkaijimukyoku/matsuri_ibento/1429.html

出場定員 【子ども大会】20人 【本大会】60人
※定員となりしだい、締め切らせていただきます。

申込締切 令和8年9月4日（金） ※当日消印有効

申込先 郵送・FAXまたはQRコードからお申し込みください。
[郵送・FAXの場合] 申込書へご記入いただき、下記へ提出願います。

〒039-0141 青森県三戸郡三戸町大字川守田字関根川原55番地
三戸町中央公民館内
南部俵づみ唄全国大会実行委員会事務局 行
電話 0179-22-2186
FAX 0179-23-4196

[QRの場合] 下記のQRコードを読み取って、必要事項を入力してください。



表彰 【子ども大会】 [賞品]
優勝（1人） 賞状、副賞、トロフィー、メダル
第2位（1人） 賞状、副賞、楯、メダル
第3位（1人） 賞状、副賞、メダル

【本大会】 [賞品]
優勝（1人） 賞状、副賞、トロフィー、メダル
第2位（1人） 賞状、副賞、楯、メダル
第3位（1人） 賞状、副賞、メダル
敢闘賞（2人） 賞状、副賞
熱演賞（2人） 賞状、副賞
特別賞（2人） 賞状、副賞

審査員 久保正幸（民謡家 南部久保流三味線会主）
私市智子（公益財団法人日本伝統文化振興財団プロデューサー）
小坂勝義（青森県第43代民謡王座）
岩崎努（NHK青森放送局 局長）
坂本忍（三戸町文化協会会長）

伴奏者 三味線：田中富雄 大向照雄
太鼓：三浦マサ子 泉山幸恵